

方門学校などに来年入学予定の方

円以内)

照会先 企画課 ☎8519560

大学等入学資金
対象 大学、短期大学、専門学校などに来年入学予定の方
貸付金額 50万円以内(入学時納入額以内)
返還期間 高等学校など卒業後または返還猶予期間を満了後5年以内

学資融資保証料補助金
対象 高等学校、大学などに在学する生徒または学生の保護者で、(株)日本政策金融公庫、町内のさがみ信用金庫、町内のかながわ西湘農業協同組合から教育資金の融資を受け、融資保証料を支払った方
補助金額 融資保証料の全部または一部(8万5,000円以内)

高等学校等入学資金
対象 私立高等学校などに来年入学予定の方
貸付金額 50万円以内(入学時納入額以内)
返還期間 高等学校などを卒業し6か月を経過した後または返還猶予期間を満了後10年以内

奨学金・入学資金の貸し付け/学資融資保証料補助金制度
奨学金 高等学校、専修学校、高等職業技術校などに来年入学予定の方および在学中の方(高等学校卒業後に専修学校などに就学した場合は対象外)
貸付金額 授業料(私立高等学校等就学支援金などを除いた実費以内)、交通費(高等学校等通学費補助金を除いた実費以内)
返還期間 令和2年1月31日(金)まで(受験申し込み時点で願書提出可。貸付時期は合格発表後)
提出書類 所定の願書、連帯保証人2人(うち1人は法定代理人)の印鑑証明書各1通など
提出場所 箱根中学校在籍者は箱根中学校、その他の方は教育委員会学校教育課
提出書類 所定の申請書、融資決定証明書、融資保証料などの納入証明書、学校の入学許可書または在学証明書
提出場所 教育委員会学校教育課
申込期間 融資を受けた日から3か月以内(奨学金および入学資金との併用は不可)
申込・照会先 教育委員会学校教育課 ☎8517600

1964年開催の東京オリンピックに関する資料の募集について
 いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が近づいてまいりました。今回の大会をより楽しめるよう1964年開催の東京オリンピック当時の写真、オリンピック関連グッズ等の資料を広報はこね、町ホームページ、パネル展示等で紹介するために募集します。その当時の貴重なエピソードも併せて紹介したいと思っておりますので、情報提供よろしくお願ひします。
照会先 企画課 ☎8519560

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組みについて (第1回)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会まで1年を切りました。これまでの取組みを紹介いたします。

○事前キャンプの受入れ 神奈川県、小田原市、箱根町、大磯町および星槎グループでは、エリトリア国、ブータン王国およびミャンマー連邦共和国と事前キャンプに関する協定を締結しています。選手村に入る直前に各市町で事前キャンプが実施されることになりまますので、オリンピックを身近に感じることが出来る貴重な機会となります。

○ホストタウンの登録 事前キャンプに関する協定締結に基づく取組みが、国が実施する「ホストタウン」に登録されました。各国との交流等を通じて、地域におけるスポーツの振興(S)、教育文化の向上(K)、友好関係の構築(Y)を図る「SKYプロジェクト」の各種取組みを前述の5団体で進めていきます。

○ホストタウン相手国の紹介
エリトリア国 北東アフリカの紅海南東部に位置しており、人口は約500万人、面積は北海道と九州を併せた広さと同様です。1993年にエチオピアから独立しました。
ブータン王国 南アジアに位置し、北部は標高約7,500mに達するほど険しいヒマラヤの山国です。人口は約80万人、面積は九州とほぼ同じです。国民の多くは国民総生産量より国民総幸福量を信じていると言われています。
ミャンマー連邦共和国 東南アジアのインドシナ半島に位置しており、人口は約5,150万人、面積は日本の約1.8倍です。1989年にビルマから名称変更。100以上の民族による多種多様な文化が存在しています。



照会先 企画課 ☎8519560

箱根土曜塾からのお知らせ No.06

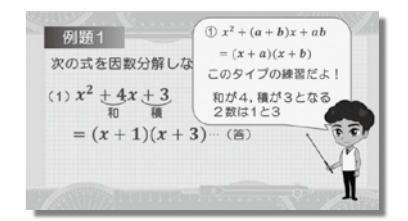
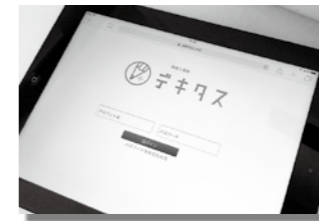
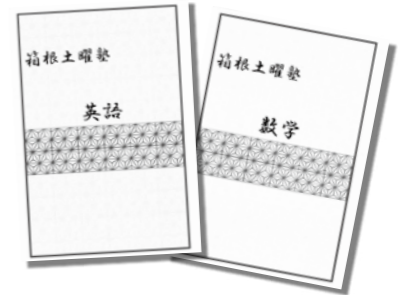
~「箱根土曜塾」の教材について~

箱根土曜塾は、受講生の学力に応じて5つのグループ(5~6名)に分かれ、各グループの講師が、受講生に合わせたプログラムにより、授業を行っています。

授業では、オリジナルのテキストを使用し、問題演習を繰り返して行っています。演習後に、講師が解説を行った後、演習問題の答えを受講生に発表してもらい、積極的に授業へ参加することで理解の定着を図っています。

また、オリジナルテキストに加えて、1人に1台タブレットを配り、タブレット内の学習ソフトを使って、予習・復習も行うことができるので、自分が忘れてしまっている単元の確認をしたうえで、授業に臨むことができます。

さらに、学習ソフトを利用して理科・社会・国語の学習も可能なので、自分に合ったスピードで計画的・継続的に学習を行うこともできます。



箱根土曜塾についての詳細は、学校教育課まで! (☎85-7600)

箱根町『園・小・中学校一貫教育(分離型)』

ICT活用推進編

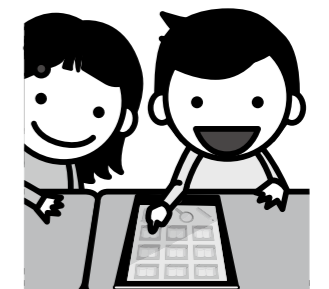
町では、園・小・中一貫教育を推進するため、各園・学校の代表の教職員と教育委員会を代表する職員で構成する「一貫教育推進運営委員会」をはじめ、各種部会を組織し、研究しながら一貫教育を推進しています。

今回は、各種部会のうち、「ICT活用プロジェクト」の取り組みを紹介します。

町では、各小・中学校のパソコンなどのICT環境を計画的に整備しており、平成29年度には、教職員が授業で使用するタブレットパソコンを教職員1人につき1台、各教室に大型ディスプレイと無線LAN、平成30年度には、児童生徒がパソコン教室で使用するパソコンの更新、令和元年度には、児童生徒が教室で使用するタブレットパソコンを児童生徒4人に1台、それぞれ整備しています。

「ICT活用プロジェクト」では、これらの機器等を授業においてどのように活用すればよいか、令和2年度から小学校で新たに始まる「プログラミング教育」にはどのように取り組んでいけばよいか、などを検討しています。

こうした取組を通じて、各小・中学校では、ICTを活用した授業が展開されており、児童生徒にとって分かりやすい授業につながっています。



※ICTとは…「Information and Communication Technology」の略で、パソコンやタブレット端末、インターネットなどの情報通信技術。